

令和3年度 春日小学校グランドデザイン

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、以下を大切に教育活動を進めます。

確かな学び

- 子どもたちが、「分かった」「できた」と実感でき、確かな学力が身に付く授業づくりに努めます。
- 子どもたちが「ひと・もの・こと」とのかかわりを通して思いや考えを深め、進んで表現する授業を目指します。
- 地域人材からの積極的な支援を得て、教科・領域等で子どもたちの体験的な学習を充実させます。
- 「学びのスタンダード」をベースとし、学校と家庭が連携することで、子どもたちに望ましい学習習慣を身に付けるようにします。

期待する成果

- 「授業を通して、分かったり、できるようになったりしたことがある」「習ったことを生かして、授業の中でじっくり考えたり、自分の考えをまとめたりしている」と自己評価する子どもが90%以上になる。
- 学習習慣に関するアンケートで、肯定的に自己評価する子どもが85%以上になる。

豊かな心

- SSE（社会生活技能教育）や学級・学年、異年齢集団（かけはし班）などの活動を通し、よりよいかわり方を身に付けます。活動後は、振り返りを工夫して、達成感を味わえるようにします。
- 子どもの実態を踏まえた人権教育、同和教育を推進し、いじめを見逃さない心を育てます。
- ルールやマナーの大切さについて考える場を設け、守ろうとする態度を育てます。
- 「笑顔であいさつ春日っ子」を合言葉にして、保護者や地域の方と共にあいさつ運動を進めます。

期待する成果

- 集団への所属感をもち、互いに助け合おうとする。
- 「自分は、困っている友達に声を掛けている」と自己評価する子どもが90%以上になる。
- あいさつに関するアンケートで、肯定的に自己評価する子どもが90%以上になる。

健やかな体

- 過去の体力テストの結果を踏まえて、体力向上を目指した授業づくりに努めます。また、今年度の体力テストの結果を基に、授業改善を図ります。
- 体育的行事への取組や授業における学習カードの活用を通して、進んで運動しようとする意欲を高められるようにします。
- 保護者と連携して、子どもたちが自分の生活を見直し、メディアとの正しい接し方、適正な睡眠習慣の確立、感染症対策ができるようにします。

期待する成果

- 体力テストの結果で、全国平均以上の子どもが、全校で80%以上になる。
- 「進んで体を動かす遊びや運動をしている」と自己評価する子どもが90%以上になる。
- 生活習慣に関するアンケートで、肯定的に自己評価する子どもが85%以上になる。

教育目標

やさしく かしく たくましく

中心課題 社会性をはぐくむ

自己有用感・人間関係づくり・規範意識・集団活動

求める子どもの姿

自分を見つめ、豊かにかかわり合う子ども

謙信公スピリッツ
地域に誇りをもち、
生き生きと学ぶ子ども



「コミュニティ・スクール」である学校と共に子どもを育てる地域



学校経営方針

チームワーク
フットワーク
ネットワーク

春日中学校区小中一貫教育で目指す姿
「15の春」夢・志をもち、自ら選択した進路・生き方の実現に挑戦する子ども

【9年間で育む資質・能力】

<学力>

学ぶことの意義をとらえ、課題解決や目標達成のために、友達とよりよくかわりながら、自ら学ぶことができる。

<義の心>

謙信公の里:春日地域を愛し、正義と思いやりの心をもって、行動することができる。

<社会力>

自他の立場や役割を理解し、自らを律しつつ、友達と協力・協働することができる。

<健康力>

自らの健康や生活に関心をもち、主体的に判断して、健康で活力ある生活を実践することができる。

「保幼小連携」の推進

学校と家庭の連携で進めたい取組

(確かな学び) 望ましい学習習慣
(豊かな心) さわやかなあいさつ
(健やかな体) 望ましい生活習慣

★我が家のチャレンジ★

*お子さんと話し合っ、ご家庭の目標などをお書きください。